

造園科 訓練生募集

造園用機械・器工具・用具類の取扱いができ、庭園の基本的な設計施工・管理作業ができる技能と知識を習得し、造園業等への就職を目指します。修了により2級技能検定受検に必要な実務経験年数（2年）が不要になります。

- 1 応募対象者 職業に必要な技能及びこれに関する知識を習得しようとする方。
（求職中の方であれば、新卒・既卒を問わず応募できます。）
- 2 募集人数 10名
- 3 訓練期間 令和5年4月11日（火）から令和5年9月29日（金）までの6か月間
ただし、土日・祝祭日及び校が指定する日を除きます。
- 4 訓練時間 午前8時35分から午後3時50分まで
- 5 訓練場所 宮城県立仙台高等技術専門校（仙台市宮城野区田子一丁目4-1）
- 6 経 費 授業料は無料です。
ただし、教科書、作業服、工具等については個人負担（約7万円）となります。
詳細については入学説明会で説明します。
- 7 申込方法 ハローワークで職業相談を行った後、入学願書（写真^{グテ}4×3^{ココ}cmを貼ったもの）をハローワークに提出して下さい。
入学願書は県内のハローワーク及び県立高等技術専門校で配布しているほか、仙台高等技術専門校ホームページからダウンロードできます。
※受験票は発行しません。

募集期間	選考日時	合格発表
令和5年2月1日（水）から 令和5年3月10日（金）まで	令和5年3月16日（木） 午前9時30分から （受付は午前9時00分から）	令和5年3月22日（水） 午前10時

※合格者は令和5年3月23日（木）に行う入学説明会に参加ください。

- 9 選考方法 面接により選考します。
- 10 持参品 選考日に上履き及び84円分の切手を貼った長形3号(23.5cm×12cm)の封筒（結果通知用）を持参ください。
- 11 選考会場及び
問い合わせ先 宮城県立仙台高等技術専門校
〒983-0015 宮城県仙台市宮城野区田子一丁目4-1
電話 022-258-1151
- 12 その他 令和5年2月22日（水）10時から短期課程見学会を行います。
詳しい内容は、ホームページをご覧ください。



造園科 訓練内容（令和4年度実績）

宮城県立仙台高等技術専門校

訓練目標		実技を中心とした内容で、企業における技能労働者として、2級技能士程度の能力を養成し、造園業等への就職の促進を図る。	
教科		時間	科目の細目
学科	植 物 概 論	8	栽培概要、緑化樹の分類、花・ハーブの栽培、植物管理
	植 栽 概 論	6	緑化樹のパターン管理、花壇の分類
	生 産 工 学 概 論	8	造園技能士について、美感覚と黄金比、気象と植物の関係
	植物病理学及び農業薬品	10	防虫剤について、環境と農薬、病気の発生環境、樹木の成長と栄養
	土 及 び 肥 料	9	土壌構造、ハーブ移植、挿し木苗仮植・施肥
	農 業 機 械	5	道具の選び方・使い方、各種農業機械
	安 全 衛 生	4	緑化の効用、整理整頓
	庭 園 概 論	17	庭園の歴史・種類・庭石、石造物、石組、庭園と竹垣
	材 料	4	竹垣概要
	設 計 及 び 製 図	7	土木製図の基礎、造園設計
	造 園 法	13	造園概論・歴史について、樹木の特徴、剪定整姿概要、造園植物の管理
	測 量 法	8	測量の目的、測量器具と概要、平板測量
	仕 様 及 び 積 算	7	仕様書、積算
	学科計		106
実技	農 業 機 械 使 用 法	36	除草作業、地作業、害虫駆除機器操作法、農薬散布、造園用機械の取扱及び手入れ
	土 壌 及 び 肥 料 準 備 作 業	33	肥料散布・植え付け、花壇整備、野菜・草花の施肥
	栽 培 基 本 作 業	53	畑地の整備・花壇の整備、仮植、接ぎ木、挿し木、間引き
	安 全 衛 生 作 業 法	15	危険予知訓練、梯子について、鋏と砥石、腰痛対策、整理整頓、安全衛生教育
	根 堀 及 び 植 栽 作 業	91	フラワーバスケット作成、樹勢診断とカルテ記入、植栽、庭木の防寒・冬化粧、二級造園技能士受験対策、坪庭製作
	造 園 実 習	192	垣根の種類、四つ目垣、大津垣、金閣寺垣、アヤメ垣、龍安寺垣、建仁寺垣、剪定作業、平板測量、トレース作業、ミ二門松製作、施設見学
	庭 園 管 理 実 習	114	防虫剤散布、造園樹木の管理、石移動運搬方法、飛石、延段、敷石、根取埋戻、支柱、作庭作業
	養 生 実 習	74	剪定作業、植木の消毒
実技計		608	
総訓練時間（学科・実技合計）		714	
行事		8	入学式 修了式
合計		722	